



Banco MUFG Brasil S.A.
Treasury & Markets
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

1. マーケット・レート

			4月2日	4月3日	4月4日	4月5日	4月8日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.8560	3.8720	3.8590	3.8730	3.8510	-0.0220
	BRL/JPY	Spot	28.880	28.800	28.93	28.84	28.95	+0.11
	EUR/USD	Spot	1.1203	1.1235	1.1220	1.1216	1.1263	+0.0047
	USD/JPY	Spot	111.33	111.47	111.65	111.72	111.48	-0.24
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	6.467	6.475	6.471	6.781	6.458	-0.323
	Future	1Year(p.a.)	6.528	6.575	6.552	6.546	6.529	-0.017
	On-shore	6MTH(p.a.)	3.409	3.453	3.372	3.355	3.409	+0.054
	USD	1Year(p.a.)	3.568	3.593	3.549	3.550	3.591	+0.041
株式	Bovespa指数		95,386.75	94,491.50	96,313.06	97,108.19	97,369.31	+261.12
CDS	CDS Brazil 5y		170.83	170.75	172.77	171.50	170.60	-0.89
商品	CRB指数		186.373	186.851	187.044	187.685	188.705	+1.02

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

2. 主要経済指標

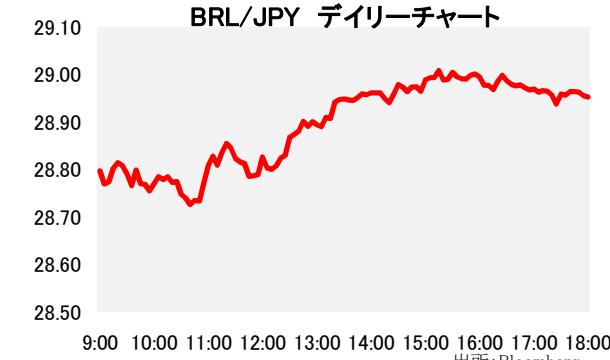
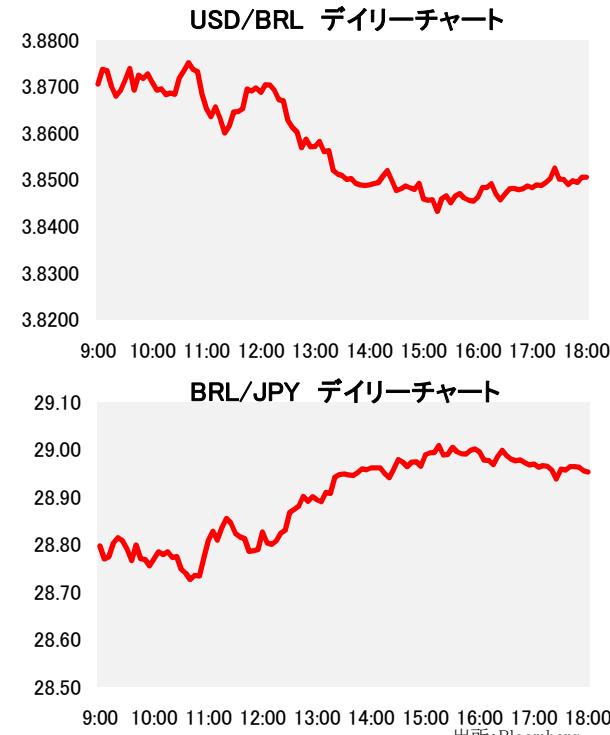
イベント	予想	実績	前回
FGVインフレ率IGP-DI(前月比)	1.07%	1.07%	1.25%
FGVインフレ率IGP-DI(前年比)	8.28%	8.27%	7.73%
FGV CPI IPC-S	0.71%	0.80%	0.65%
貿易収支(週次)	--	\$2326m	\$913m
(米)製造業受注(前月比)	-0.50%	-0.50%	0.10%
(米)耐久財受注(前月比)	-1.60%	-1.60%	-1.60%

3. 要人コメント

なし	
----	--

4. トピックス

- 本日のレアルは3.8710で寄り付き、正午前に日中安値3.8750まで下落。しかし午後に入ると原油価格が約5か月ぶりの水準を回復する中でレアルも買われ、日中高値3.8430まで上昇した。現地紙(エスターード)が、年金改革を支持する議員が180人から198人に増加したとの報じたことも、レアル買い要因となった。引けにかけて横ばい推移し、結局3.8510でクローズ。
- 7日(日)に調査会社Datafolhaが発表したボルソナロ伯大統領の支持率は32%(不支持率30%)と、就任後100日の支持率で軍事政権から民政移管後の歴代大統領の中で最低水準となった。支持率の低下は既に見込まれていたものの、低下率が予想以上に高いことから、今後投資家心理に影響を及ぼす可能性がある。
- 8日(月)発表のブラジル中銀によるアナリスト予想集計では、2019年の経済成長率予想が1.98%から1.97%へ、2020年は2.75%から2.70%へそれぞれ下方修正された。インフレ率予想は2019年は3.89%から3.90%へ上方修正され、2020年は4.00%で据え置き。年末の為替レートは2019年は3.70、2020年は3.75でそれぞれ据え置かれた。



当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内にかかる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてお客様自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあります。また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布することはできません。